

白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会第5回合同会議 会議録

日時 令和5年2月3日（金）
午後7時から午後7時55分まで
会場 千倉七浦体育館

【当日関係者】

検討委員（白浜地区）	17人（2人欠席）
検討委員（千倉地区）	17人（2人欠席）
オブザーバー（白浜地区）	5人
オブザーバー（千倉地区）	4人
傍聴人	0人
報道	1人
事務局	14人

1 開会

進行 皆様こんばんは。本日は大変お忙しい中、御出席をいただき、誠にありがとうございます。

定刻となりましたので、始めさせていただきます。

本日の会議の進行を務めさせていただきます、教育委員会事務局学校再編整備課長の黒川です。よろしく願いいたします。

本日も皆様マスクをされておりますので、発言される際は、マスクを取って御発言をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

それでは、会議に入る前に、お手元に配布してございます、資料の確認をお願いいたします。

始めに、表題が「白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会第4回合同会議 会議録」で、両面印刷で下部中央のページ番号が、1/10から10/10まであり、A4両面印刷でホチキス留めとなっているものです。

続きまして、本日の会議次第。

次に、資料ですが、資料1として、「白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会合同会議スケジュール（案）」で、A4片面印刷で1枚のもの。

次に、資料2として、「専門部会状況報告」で、A4両面印刷でホチキス留めとなっているもの。

次に、資料3として、「校名（案）の選定について」で、A4両面印刷でホチキス留めとなっているもの。

次に、資料4として、「協議結果及び要望事項等について」で、A4両面印刷となっているもの。

次に、資料5-1として、「白浜地区住民の皆様へ」の回覧、資料5-2として、「千倉地区住民の皆様へ」の回覧で、ホチキス留めとなっているもの。

配布物は、以上となりますので御確認ください。不足がございましたら、挙手をお願いしたいと思います。

よろしいでしょうか。

それでは、本日、房日新聞社の記者の方が取材に見えております。会議の様子を撮影いたしますので、御了承いただきますよう、お願い申し上げます。

それでは、ただいまから、白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会第5回合同会議を開会いたします。

次第に沿って進めさせていただきます。

2 委員長（議長）挨拶

進行 それでは、次第の2、委員長（議長）挨拶となります。

本日の会議の議長を務められる千倉地区の鈴木委員長に御挨拶をお願いいたします。

委員長 皆様こんばんは。文字どおり、暦の上では冬と春の境目であります、節分の今日の日、大変、粉雪が舞い散るような寒い中、御参集いただきまして、誠にありがとうございます。

また、市議会議員の皆様方におかれましては、公務御多端の折に御出席いただきまして心からお礼を申し上げます。ありがとうございます。

気温が、人間の体温より30℃くらい低くなっている状況であり、事務局の配慮でこのようにストーブと、加えてカイロも御用意いただきまして、その気遣いに心が温まる、体が温まる状況であります。事務局の皆様ありがとうございます。

本日は御案内のとおり、基本的な合意事項であります、校名の選定について、それが中心になっての協議だと思っておりますので、忌憚りの無い御意見を頂戴して、スムーズな会の運営に努めてまいりたいと思っております。よろしく願いいたします。ありがとうございます。

進行 ありがとうございます。

3 教育長挨拶

進行 次に、次第の3、教育長挨拶。

三幣教育長から御挨拶申し上げます。

教育長 こんばんは。お集まりいただき、ありがとうございます。

今、委員長の方からも話がありましたけど、大変冷え込んでいる中で申し訳なく思っております。感謝の言葉をいただいたんですけども、事務局としてはいろいろ考えまして、もっと大きなストーブもあるわけですけども、それは大きな音がします

ので、会議の妨げにならないようにできるだけ音がしない、尚且つ暖まり易いものついでことで、目の前の4台を揃えました。あと尚且つ、カイロも御用意いたしました。これではまだまだ足りないと思うんですけれども、今のことを御含みいただいて、御容赦いただければと思います。

また、今日の会議に向けまして、それぞれの専門部会の方々に会議を重ねていただいております。また、スクールバスの試乗もしていただいております。この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございます。

今日の会議ですけど、委員長からお話がありましたように、校名等が議題となっておりますので、御審議よろしくお願ひいたします。

令和6年4月1日の統合中学校の開校に向けて、準備或いは協議を進めて参りたいと思いますので、今日の会議を含めまして、また御協力等をよろしくお願ひいたします。

4 報告等

進行 次に、次第の4、報告等に移ります。

「白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会合同会議スケジュール（案）」、資料1になりますが、それにつきましては事務局から説明し、「専門部会状況報告」、これは資料2になりますが、各専門部会から報告をいたします。各専門部会の報告者の方につきましては、マイクをお持ちしますので、自席にて報告をお願いいたします。

事務局 それでは、最初に次第の4、報告等の「(1) 合同会議スケジュール（案）について」御説明いたします。

資料1を御覧ください。

今後の合同会議の開催予定（案）と専門部会のスケジュール（案）となります。これは前例となります、嶺南中学校のスケジュールを基に作成したものととなります。

合同会議の開催は、専門部会の協議・検討の進み具合によって会議の回数や開催時期が前後することがあります。

専門部会は、協議・検討の進み具合により、各部会で協議・検討が完了する時期が変わってきます。

今後の合同会議の開催回数と開催時期の目安として、御参考にしていただけたらと思います。

よろしくお願ひいたします。

部会 こんばんは。

状況報告を述べさせていただきますが、資料2の1ページ、2ページを御覧ください。

校名部会ですが、本日の会議の議事の「(1) 校名（案）の選定について」でお諮りいただくこととなりますので、概要を報告させていただきます。

校名募集を令和4年12月15日から令和5年1月20日必着で募集を行いました。応募は329名の方から、149点の作品が寄せられております。詳細は2ページの一覧表の方にごございます、1番から149番までありますので、御覧ください。

その中から、1次選考で37点に絞りました。さらに2次選考で12点まで絞り、そして3次選考で3点に絞る作業を行いました。

様々な角度から協議・検討を重ねた結果、資料にありますとおり、「南房総（みなみぼうそう）中学校」、「黒潮（くろしお）中学校」、「千浜（ちはま）中学校」の3点が最終的に絞られました。

その中で、4次選考を行いまして、校名部会といたしましては、「南房総市立南房総中学校」が第一案という結論に達しました。本日、これから協議をお願いしたいと思いますが、内容に関しましては以上でございます。

部会 続いて、通学支援部会となりますが、通学支援部会の発表者が都合により欠席のため、事務局が代わりに報告書を読ませていただきます。

それでは、資料2の3ページ、4ページを御覧ください。

通学支援部会では、走行するルートについて、バス停の位置について、安全な乗り降り、安全な待機場所について、走行時間はどれくらいかかるかについてなどを検討するため、1月16日に、白浜から千倉中学校までの区間を、スクールバスで試走しました。

その試走した結果をもとに、1月26日に通学支援部会を開催し、7項目について決定しましたので御報告します。

まず、①通学支援の対象区域については、4kmを超えるため、白浜地区全域が対象となります。

②バス停の数については、バス停までの経路、待機場所の安全確保を考慮した結果、19か所の候補のうち、停車するバス停15か所、停車しないバス停4か所を決定しました。

③混乗バスなど、公共交通機関との関係については、安房白浜駅を中心に、JRバス関東と日東交通で運行会社が変わるため、乗り換えが必要になり、現実的に難しいとしました。

④通学支援バスの運行便数については、2便とし、バスの車庫は白浜コミュニティセンターとしました。

⑤走行するルートについては、海岸を通るルート、国道を通るルート、グリーンラインを通るルートなど、6つのルートの候補がありましたが、試走をもとに協議した結果、根本地区から滝口地区までを1号車、白浜地区から乙浜地区までを2号車とし、白浜地区は市道（中の道）、千倉中学校まで国道（上の道）を通るルートとしました。

また、子どもの分布図や災害時の安全を考慮した結果、海岸は通らない。バス停を作らない。と決定しました。

一部の区間については、1号車・2号車2台のバスが通過しますが、乗せ忘れ、降ろし忘れを防ぐため、1号車・2号車ごとに止まるバス停を固定し、乗り遅れたからといって、後から来るバスには乗れないこと。また、居住地に関係なく、申請したバス停で乗車ができること。としました。

⑥バス停の数については、安全な乗り降り、安全な待機場所を考慮し、1号車は西根本、根本、川田（かわた）、砂取（すなどり）、坊田（ぼうだ）、白浜中学校前、長尾橋、花の南望（みなも）の8か所を、2号車は東横渚（ひがしよこすか）、野島崎灯台口、安房白浜、小戸（おど）、白浜農協前、塩浦（しおうら）、乙浜（おとはま）の7か所をバス停としました。

なお、安全が確保されないため、安房横渚、青木、名倉、杖珠院前（じょうじゅいんまえ）の4か所を停車しないバス停としました。

⑦バスの出発時間については、現千倉中学校のスクールバスは、小学校便との兼ね合いで、7時33分には到着しています。生徒は8時の朝の会まで、読書や授業準備をしています。朝の準備等を考慮すると、7時45分には到着しているのが望ましいため、朝の時間帯を事務局で試走して、次回の通学支援部会会議で決定します。

⑧スクールバスの車種については、将来、バスの運行経路や乗車人数、市の配車計画も変わる可能性もあるので、中型車としました。中型車を2台お願いします。

⑨各バス停の乗車時間については、⑦の出発時間と関連がありますので、朝の時間帯を事務局で試走して、次回の通学支援部会会議で決定します。

以上で、通学支援部会で検討する必要がある9項目のうち、7項目についての決定事項を報告します。次回の通学支援部会会議を2月中旬に行い、残りの2項目を決定し、通学支援部会を終了できる見込みであります。

以上です。

部会 では、資料2の5ページを御覧ください。

校歌・校章部会の検討状況報告です。

第1回会議を令和5年1月18日に行いました。

校章については、新校章を作成することとしました。

小中学校に依頼し、夏休みの課題として検討してもらい、白浜及び千倉に所縁のある人や業者へ依頼するか等は、今後検討することとしました。

校歌については、新校歌を作成することとしました。

白浜及び千倉に所縁のある人や学校の先生関係、又は業者等、依頼先を今後検討することとしました。

また、次回会議に向けて、部会員各自で、周りの人に聞く等して、白浜及び千倉に所縁のある人の情報を持ち寄ることとしました。

もし、検討委員の方や、オブザーバーの方で情報をお持ちの方がおられましたら、会議終了後、私まで御一報いただけましたら、参考とさせていただきたいと思っております。

よろしく申し上げます。

部会 学用品部会から報告させていただきます。

第1回会議を令和5年1月20日に行いました。

制服・ジャージについては、アンケート調査を、学校を通して保護者に送ってもらい、1月27日から2月3日まで実施しました。こちらの結果については、第2回会議で検討する予定です。

また、教育委員会へ営業のあった3社の制服メーカーと学用品部会との面会、質問会を2月10日に予定しています。

その他の学用品については、制服・ジャージ・体操服・上履き以外の学用品は、指定がほぼ無いようなので、部会での検討は保留することとしました。

次回は、2月15日に会議を予定しております。

以上です。

部会 資料2の7ページを御覧ください。

P T A部会の検討状況報告です。

検討事項・進捗状況ですが、広報紙について、名称及び発行回数を今後検討事項とします。

交通安全について、まず行政区や警察にお願いしていくことを検討しております。

会計について、統合前の各中学校の会計の締め切り時期、繰越金の額は、今後検討していくこととしました。

P T A会費、慶弔費について、額の決定に当たっては、生涯学習課に必要経費等を確認した上で検討を進めることとします。体育後援会費の徴収が令和5年3月末をもって終了となるため、部活動支援に要する費用に関し、今後検討を行うこととしました。

役員について、総務の役員の任期は3年とする。統合後5年間は、会長及び副会長を千倉地区3人、白浜地区1人として選出することとしました。そして、全会員が、3年間のうち1度は学年役員となることとしました。

次回の会議は、令和5年2月15日、19時を予定しております。

以上です。

部会 それでは、資料2の8ページを御覧ください。

カリキュラム部会及び交流部会の検討状況報告です。

第1回会議を令和5年1月19日に行いました。

検討事項として、「相互の学校行事の確認について」、「再編時期に向け課題の調整について」、「スムーズな学校教育のスタートに向けての準備について」の推進を図ることを確認しました。

今後は、人事異動後に新しい担当者間で実際に動いていくこととします。

以上です。

進行 「合同会議スケジュール（案）」の説明と、「専門部会状況報告」についての、報告が終わりました。

御質疑、御質問、御発言等がございましたら、お願いいたしたいと思います。なお、議事録を作成いたしますので、挙手の上、お名前を述べてから御発言いただきますよう、御協力をお願いいたします。

何かございますでしょうか。

<しばらくの間>

進行 よろしいでしょうか。

特に無いようでございますので、次に移ります。

5 議事

進行 それでは、次第の5、議事に入る前に報告がございます。

本日の出席委員は、白浜地区が19名中17名、千倉地区が19名中17名であり、それぞれ過半数に達しておりますので、南房総市学校再編検討委員会設置要綱、第7条第2項の規定によりまして、会議は成立いたします。

次に、本検討委員会は、設置要綱第7条第4項の規定により、会議は公開することとなっておりますので、傍聴の申し出がありましたら会場の傍聴席に入ってください。

また、市のホームページに委員名簿を掲載しますので、所属及び氏名を掲載することの御了承をお願いします。

以上で報告は終わります。

それでは、次第の5、議事に移ります。

設置要綱第7条第1項の規定により、委員長に議長をお願いいたします。今回の第5回合同会議の議長は、千倉地区の鈴木委員長に議長をお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

議長 それでは、規定によりまして、暫時議長を務めさせていただきます。

設置要綱第7条第4項の規定により、会議は公開することになっています。傍聴人の申し出はございますか。

進行 ありません。

議長 はい。傍聴人無しということでございます。

それでは議事に入りますが、始めに、議事に入る前に議事運営上、議長として一言申し上げます。

議題とします学校の名称は、南房総市の新しい学区、地域を連想できる統合中学校名とするということが、10月28日の第3回合同会議において、確認されているこ

とを申し添えます。

それでは、直ちに議事に入ります。

議事の「(1)校名(案)の選定について」を議題といたします。

校名の募集の結果の詳細は、先ほど専門部会から検討事項の報告がされたとおりでございます。それを踏まえ、「統合中学校の校名候補(案)」について校名部会の方々に御検討いただいておりますので、校名部会長から検討結果及び提案理由の説明をお願いしたいと思います。

校名部会長お願いいたします。

校名部会長 よろしくお願いいいたします。

それでは、先ほど簡単に報告申し上げましたが、資料3と資料2の2枚目、その表を御用意ください。

資料2の2枚目の表にありますとおり、329名から149点の作品の応募がありました。事務局から、事前に各部会員にこの表が配られ、およそ1週間かけて、各部会員が良いと思う作品を一人10点以内で選出する1次選考を行いました。

そして、1月27日に校名部会を開催し、2次選考を行い、1次選考で選出された37点の校名候補作品の応募理由や思いについて時間を取って確認し、更に、一人3点を選出して12点の校名候補が選出されました。

2次選考で選出された校名候補12点ですが、表の番号で申し上げます、5番の朝夷(あさい)、15番の安房南(あわみなみ)、16番の安房南海(あわみなみ)、字が違いますけど、南海と書きます。45番の黒潮(くろしお)、62番の翔南(しょうなん)、65番の白波(しらなみ)、93番の千浜(ちはま)、100番の菜の花(なのはな)、111番の南房(なんぼう)、そして裏面に行きまして、127番の房総(ぼうそう)、141番の南浜(みなみはま)、142番の南房総(みなみぼうそう)となりました。

これら12点の作品を見ますと、地名や地域を表すもの、海や自然をイメージするもの、地名に伴う造語に分類されるのではないかと。また、両方に被るものもあるというようなことで、次に3次選考を行いまして、12点の校名候補作品について、様々な角度から意見を出し合い、協議・検討を重ね、地域を表す「南房総中学校」、海や自然をイメージする「黒潮中学校」、地名に伴う造語の「千浜中学校」の3点に絞られました。

この3点から、更なる協議・検討を重ね、4次選考を行い校名部会としては、8名の校名部会員のうち1名欠席の7名でしたが、半数以上の賛成をいただきまして、「南房総中学校」を第1案とさせていただきます。

「南房総中学校」を第1案とした理由ですが、応募された方の理由や思い、それらは資料3の方にあると思います。1案、2案、3案のそれぞれの思い等がそこに書かれております。「白浜、千倉の名称を用いずに両地区を表すことができる」、「統合

中学校に在籍する生徒は、新たに入学して来る生徒は、新市になって、南房総市になって生まれた子どもたちである」、「近隣の市町村を見れば、それぞれの市町村名を冠している」そういう様々な意見がございます。「地元の南房総という地域に誇りをもって欲しい」とかいろいろな思い等があります。それらを参考として、決めさせていただきました。

協議事項といたしましては、白浜中学校と千倉中学校が統合してできる、新中学校の校名（案）として、「南房総市立南房総中学校」を校名部会として第1案とさせていただきますので、皆様方に御協議をお願いしたいと思います。

なお、校名（案）の選定にあたり参考とさせていただきました、校名候補の応募者の思い等を先ほど申したとおり、資料3に1案、2案、3案がそれぞれありますので、参考に御覧ください。

以上でございます。

補足等がありましたら、事務局から説明をお願いします。

議長 ありがとうございます。

説明が終わりました。部会での検討ありがとうございます。

次に、事務局の方から本件に対し、補足説明がありましたら、御発言をお願いいたします。

事務局 はい。

それでは、事務局から補足いたします。

まず、応募者の内訳ですが、329名のうち、白浜地区は81名、千倉地区は248名となっております。

続いて、149作品の応募内訳票数ですが、校名部会で検討いただく上で、票数に関する事項は伏せて御検討いただきました。

その理由といたしまして、1番多いものを選ぶものではないとしたことから、応募票数にとらわれず、部会員の皆様に先入観を与えずに検討していただきたいと考えたからです。

今回初めて発表しますが、応募票数の多い作品は、千浜が41で1番多く、朝夷と南房総が17で同数の2番目の応募票数となっております。

以上です。

議長 ありがとうございます。

事務局の補足説明を終わります。続いて、慎重を期すため、ただいま提案された三つの校名（案）について、著作権、特許権等の競合を避けるため、可能な範囲で調査した結果を参考意見として、引き続き、事務局に説明を求めます。

事務局 はい。

今回、提案されている校名候補についてですが、インターネットで調べたところ、地名のみでは商標登録ができないことから、法令上、どの候補の名前をつけても問題

無いものと考えております。

また、学校名を調べたところ、「南房総」をつけた学校はどこも見つかりませんでした。

次に「黒潮」ですが、高知県に黒潮町というところがありますが、黒潮町には「黒潮」という名前がついた学校はありませんでした。

最後に、「千浜」ですが、静岡県掛川市に「千浜小学校」という学校があることが分かりました。

同名の学校がある、なしの問題ではありませんが、参考までにお伝えいたします。

以上です。

議長 ありがとうございます。

ここで皆様にお諮りいたします。先ほど、校名部会長から説明がありました、資料3と資料2の2枚目についてもう少し読む時間が欲しいという御意見がありますれば、暫時休憩をして、読み込んでいただきたいと思いますと思いますが、如何でしょうか。

それともこのまま議事を進めてよろしいでしょうか。

<異議無しの声あり>

議長 異議無しの声がありました。では、このまま休憩を取らずにですね、後ほど資料3と資料2の2枚目について皆様方読み込んでいただきたいと思います。なければ議事を進めます。

校名部会からの校名候補(案)は、3点です。すなわち、第1案「南房総中学校」、第2案「黒潮中学校」、第3案「千浜中学校」です。このうち、校名部会の会意見として、第1案の「南房総中学校」が提案されています。また、著作権、特許権等事務局の参考意見もあった中、部会長から詳細な説明もありましたので、本案は一括検討協議方式とさせていただきたいと思いますが、御異議を含め、御意見、御質問がありましたら、御発言をお願いいたします。

一括検討方式でよろしいですか。それとも個々に一つ一つやっていきますか。如何でしょう。

<しばらくの間>

議長 無いようでしたら、お諮りをいたします。

校名部会の意見を尊重し、校名は第1案の「南房総中学校」ということでよろしいでしょうか。

<異議無しの声あり>

議長 異議が無いとの声がありました。それでは、校名につきましては、校名部会の推薦といたしますか、提案されました「南房総中学校」に決定させていただきたいと思いません。

これにより、教育委員会に対する、「意見具申（案）」としての基本的合意事項すべてが整いましたので、よろしくお願いたします。

次に議事の「（２）協議結果及び要望事項等について」を議題とします。事務局からの説明をお願いします。

事務局 それでは、資料４を御覧ください。

協議結果及び要望事項等についてですが、１番から３番は、基本合意事項に関することとなります。

１番は、「再編時期に関する事項」として、再編の時期は、令和６年４月１日とする。これは、令和４年１０月２８日の第３回合同会議で決定しました。

２番は、「中学校の位置に関する事項」として、校舎は、千倉中学校を使用する。これは、令和４年１０月２８日の第３回合同会議で決定しました。

３番は、「中学校の名称に関する事項」として、ただいま、議事の「（１）校名（案）の選定について」で、「校名は南房総中学校とする。」と決定しました。また、令和４年８月３１日の第１回合同会議で公募と決定しました。

４番から８番は、各専門部会に関する事で、報告等の「（２）専門部会検討状況報告について」で報告がございました事柄を取りまとめたものでございます。

４番は、「校歌及び校章に関する事項」として、校歌及び校章は新たに作成する。

５番は、「生徒の通学に関する事項」として、通学の距離及び時間の延長による生徒の心身の負担を考慮し、安全で安心な通学ができるよう、スクールバス運行による支援を要望する。

６番は、「生徒の学用品に関する事項」として、保護者の負担が極力少なくなるよう調整し、学用品類の統一を図る。

７番は、「中学校の行事・授業等に関する事項」として、相互の学校行事を確認し、再編時期に向け課題の調整を行うとともに、スムーズな学校教育のスタートに向け推進を図る。

８番は、「ＰＴＡ組織、活動等に関する事項」として、相互のＰＴＡ活動の実績を尊重し、会員の理解を得ながら再編時期に向け課題の調整を図る。

裏面を御覧ください。

９番から１２番につきましては、今までの白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会や合同会議の中で協議・検討として出ました事柄を取りまとめたものでございます。

９番は、「学校施設等の環境整備に関する事項」として、学校施設等は、統合に伴う必要な環境整備を要望する。

10番は、「閉校に伴う記録保存及び閉校に伴う行事に関する事項」として、閉校に伴う歴史資料の作成、記録の保存・継承及び閉校に伴う行事に関する事項に際して、必要な措置が図られるよう支援を要望する。

11番は、「閉校施設等の活用に関する事項」として、施設・敷地の有効利用が積極的に行われるよう要望する。

12番は、「周知に関する事項」として、白浜中学校と千倉中学校の再編に関わる各検討事項について、地区住民に周知を図ることを要望する。

これらを協議結果及び要望事項等として、御承認をいただきましたならば、これを基に、次回会議にて、「意見具申書（案）」を取りまとめて提案させていただきたく思います。

どうぞ、慎重審議のほどよろしく願いいたします。

以上です。

議長 ただいま、事務局から説明がありました。

委員の皆様から、何か御質疑、御意見等がありますか。

1番から12番まで説明がございましたけれども。

<しばらくの間>

議長 よろしいですか。

<しばらくの間>

議長 特に無いようでございますので、お諮りいたします。

議事の「(2) 協議結果及び要望事項等について」は提案のとおり決定することとしてよろしいでしょうか。

<異議無しの声あり>

議長 はい。ありがとうございます。

提案どおり、決定させていただきます。次回の会議において正本が配布されると思います。よろしく願いいたします。

次に議事の「(3) 地区報告会（案）について」を議題とします。

事務局から説明をお願いいたします。

事務局 それでは、資料5-1と5-2を御覧ください。

資料5-1は、白浜地区住民の皆様への回覧文書（案）となります。

資料5-2は、千倉地区住民の皆様への回覧文書（案）となります。

御報告内容は、先ほど議事の「(2) 協議結果及び要望事項等について」で御説明いたしました事柄について、まとめてございます。

事前に、両正副委員長会議で御相談をさせていただき、白浜地区は、令和6年4月から統合中学校として、現在の千倉中学校へ通学することになることを考慮し、「白浜中学校と千倉中学校との統合について」の検討結果の報告会を開催する方向となりました。

千倉地区におきましては、これまで開催した保護者説明会、地区説明会におきましても、様々な御意見は頂戴いただきましたが、統合すること自体に反対の御意見がなかったこと、令和6年4月から統合中学校となり、白浜地区の生徒と一緒に中学校生活を過ごすことにはなりますが、統合に該当する千倉中学校の在校生や、これから入学してくる千倉小学校の子どもたちについては、現千倉中学校校舎を使用することから、通学時間、通学方法等が変わらないこと。

また、現状においてインフルエンザや新型コロナウイルスの流行が収束していないこと等から、「千倉中学校と白浜中学校との統合について」の検討結果を報告会に代えて、組回覧文書での御報告として御理解をいただけるものと考えております。

なお、これから検討される事項もありますので、的確な周知方法を検討して、今後も、地域の皆様へお知らせしていきたいと考えております。

特に学用品の統一に関する事、学校カリキュラムや、相互交流に関する事などは、両地区の児童、生徒はもちろん、保護者の皆様にも学校やPTA等の御協力をいただきながら周知していきたいと考えております。

以上です。

議長 はい。ありがとうございました。

ただいま、事務局から説明がありました。

委員の皆様から、何か御質疑、御意見等はありませんでしょうか。

<しばらくの間>

議長 ありませんか。よろしいですか。

<しばらくの間>

議長 特に無いようですので、お諮りします。

議事の「(3) 地区報告会(案)について」は、提案のとおり決定することとしてよろしいでしょうか。

<異議無しの声あり>

議長 はい。ありがとうございます。

御異議無いものと認めます。

次に議事の「(4) 次回会議の日程について」を議題とします。

事務局からの説明をお願いいたします。

事務局 議事の「(4) 次回会議の日程について」ですが、次回会議は、令和5年2月27日
日月曜日から3月3日金曜日までの間で、両委員長、副委員長に御相談して、日程調整を
させていただきたいと思えます。

また、委員の皆様や関係者の皆様には、後日、御案内するということにさせていただきたく
思えます。

なお、「新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」、
「インフルエンザのまん延」等がある場合には、延期も考えたいと思えます。

以上です。

議長 はい。ありがとうございました。

ただいま、事務局から説明がありました。

委員の皆様から何か御質疑、御意見等はありませんか。

<しばらくの間>

議長 ありませんか。日程で。

<しばらくの間>

議長 よろしいですか。

ほかに意見が無いようですので、お諮りいたします。

議事の「(4) 次回会議の日程について」は、事務局（案）のとおり両委員長で協
議して決定することとしてよろしいですか。

<異議無しの声あり>

議長 はい。ありがとうございます。

御異議無いものと認めます。

以上で本日の議事が終了いたしました。事務局の方に進行をお返しします。よろしく
お願いします。

進行 議事の進行ありがとうございました。

6 その他

進行 それでは、次第の6、その他ですが、事務局から1点お知らせをいたします。

事務局 それでは、次第の6、その他ですが、1点お知らせがございます。

本日の会議録についてですが、両委員長、副委員長に会議録を御確認いただき、市のホームページに掲載したいと考えていますので、御了承いただきたいと思ひます。以上です。

進行 事務局からは以上となりますが、各委員の皆様、何かございますでしょうか。

委員 はい。

進行 はい。お願いいたします。

委員 先ほど決まった「南房総中学校」ということを、発表はどのような形で行われて、我々が発信してよいのかどうかお尋ねしたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

教育長 これはあくまでも、「再編検討委員会の決定」ということで、「議会の承認を得ることが必要となって来ますので、正式には議会の承認をいただいてという、条例改正が済んでから」ということになります。

これまでの例で申し上げますと、再編検討委員会で御審議いただいた校名は議会の方もそのまま認めていただいている訳ですけど、昨年、他所の県ですけれども、議会で決まったものが再度、訂正されて、議会に再度提案されて、しかも提案が緊急動議で全く違うものになったというような例もありますけれども、本市の場合は、オブザーバーの方々に、議員の方々に、この経過を御理解いただいておりますのでそのようなことは無いと思ひますけれども、あくまでも、建前といいますか、正式に申し上げますと、議会の審議を経た後ということになりますので、「南房総中学校」に決まったということは、この会議の中で決まったという前提でお話されることはいいと思ひますけれども、あえて保護者等にはお知らせするのは、ちょっと控えていただければと思ひます。

よろしいですか。

委員 はい。ありがとうございます。

進行 はい。ほかにございますでしょうか。

委員 はい。

進行 はい。お願いいたします。

委員 その場合の、教育長質問ですが、この資料5-1の1番と2番もそうですが、3番目、検討結果の3番目、統合中学校の名称は〇〇中学校とするというふうに入っている回覧とか回っちゃうとどうなんですかね。ここを削った方がいいですかね。

教育長 これは周知していく場合には、地区の方々に御理解いただくのには欠かせないことだと思いますので、ただ、3番の統合中学校の名称は〇〇中学校とするということで、括弧、正式には議会のうんぬんという言葉添えたらどうかなと思ひますけど。それで皆様方の御了解を得られれば。

進行 よろしいでしょうか。

委員 はい。

進行 ほかに何かございますでしょうか。

はい。

教育長 今の3番だけではなく、(1)、(2)、(3) これらすべて議会の案件になって来ますので、どこか下の方に、(1) から (3) については、議会の議決があって正式となりますみたいなことで付け加えたいと思います。

進行 はい。ただいま教育長がおっしゃりましたとおり、回覧文書の訂正をさせていただきます。正式には議会の議決をいただいてからということに記載させていただいて、回覧させていただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

ほかに何かございますでしょうか。

<しばらくの間>

進行 よろしいでしょうか。

それでは、閉会とさせていただきますと思います。

7 閉会

進行 以上をもちまして、白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会第5回合同会議を閉会いたします。

寒い中、御協力ありがとうございました。